



無党派

東近江市のシンボルをつくらう



Q 「飛び出し坊や」は本市が発祥の地であり、いまや全国的にも知られるご当地キャラ的存在である。将来の地域振興・市のブランディング戦略として飛び出し坊やを市の公式キャラフターとして生かせないか。

A 製作者などの協力を得て、市のさまざまなイベントなどでのPR活動に活用させていただいており、今後も引き続き飛び出し坊やをはじめ市が作ったキャラクターも活用しながら情報発信に努めたいと考えています。

小梶 昌巳



Q 近江鉄道線や路線バスを利用する高校生に対し、通学定期券の一律半額補助はできないか。

A 本市の通学利用促進補助金は、所定の金額を超えた通学費を助成するもので、可能な限り負担軽減に努めています。市の財政状況と緊急性を鑑みると、現時点においては困難なものと考えています。



万葉会

住民の安全安心を守れ！



Q 身近にある獣害に対し、安全安心な暮らしを守ることにについて、

①関係部署がどのような役割分担で体制を設けているのか。

②緊急銃猟の概要は。

③緊急銃猟が実施できる体制は構築できるのか。

A ①東近江市危機管理対応要綱に基づき、対策本部を設置し、すべての部局を配置、各部局が連携しながら市民の安全を守ります。

②危険鳥獣が人の日常生活圏に侵入した場合などの一定の条件を満たしたときに、銃器の使用による人の生命身体に対する危害を防止した上で、銃器を使用し当該危険鳥獣の捕獲などを行います。

③市内にある6つの猟友会と緊急銃猟が可能な従事者の選定を終えており、緊急

銃猟実施マニュアルの策定を通じて体制を整えていきます。

Q 公共施設マネジメントについて、

①屋根や外壁などからの雨漏りが発生し修繕が必要な施設数は。

②東近江市公共施設個別施設計画の進捗管理は。

A ①修繕が必要な施設は4施設で、順次修繕を進めています。

②公有財産管理台帳のデータや各施設の改修状況を基に、計画の方向性やスケジュールとの整合性などを確認しています。



環境省緊急銃猟マニュアルより



万葉会

福祉人材の確保を

西川 清里



Q グループホームに若い人材確保を促す取り組み、定着率向上について、

①市内のグループホーム数は。

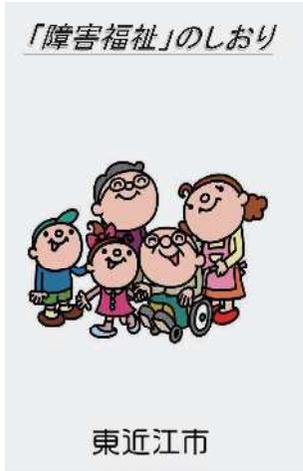
②中学生の職場体験受け入れ人数とその成果・課題は。

③人材不足が続く中で、現場職員の方にかんがりの業務負担がかかっていると推察される。障がい者の命を預かる責任の重さを踏まえ、職員の負担をどのように把握しているのか。

④若い人材の参入を促す取り組みや、定着率向上に向けた育成・フォロー体制は。

A ①令和7年9月現在、市内に30カ所あります。

②今年度は5校から市内の障害者福祉事業所に申し込みがあり、12名を受け入れました。成果としては、福祉施設で働く魅力や



障害福祉サービスのしおり

大変さを伝える機会を得られましたが、体験先として選ばれる数が少なかったことが課題です。

③東近江市障害者総合支援協議会の日中活動・人材確保部会や東近江市施設連絡協議会で現状を把握し、課題について議論しています。

④東近江市障害者総合支援協議会の日中活動・人材確保部会においてイベントに出展し、障害福祉事業所のことやその仕事内容を知ってもらうことで、福祉の仕事の魅力ややりがいを啓発しています。

Q レイラック滋賀FCについて、

①Jリーグへ昇格した時の今後の取り組みは。

②ホームタウンとしてどのような効果が期待されるか。

A ①ホームタウンとして、これまでと変わることなくJリーグでの活躍を支援していきます。

また、ジュニア選手の育成や子どもスポーツ夢事業をはじめとしたスポーツ教室は続けることとしています。

②ホームタウンである本市の知名度向上につながることはもとより、プロスポーツ選手との交流を通じて、子どもたちに夢と希望を与え、未来のアスリート育成に寄与するものと考えています。

Q 地域福祉における第2層協賛体への支援や今後の方策は。

A 地域の住民同士がつながり支え合う仕組みの構築に向け、住民福祉会議などが中心となり



J3へ昇格が決まり喜ぶ選手